

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

質 問	回 答
①今後の活動で、すすめていきたいと思うことや、工夫されていることをお書きください。	
いきいきサロンに男の人にも参加してもらえるよう、声をかけていきたいと思ひます。おでかけサロンも実施したいと思ひているのですが。	ぜひ、お声を掛けていただき、地域福祉委員会活動の手引きを参考にすすめていただきたいと思ひます。 地区担当職員に、どうぞご相談ください。 (*ご相談させていただくことは当然のことです、以降での表記は割愛させていただきます)
ヒント探し講座の実践編の受講 ヒント探し初級編の講座終了者には実践編の受講をしていただく。同時に初級編の受講者探しも。	ヒント探し講座【入門編】には、ぜひ受講して下さい。また、町内会としては【実践編】をH23年度に受講されていますので、マップの見直しをされる際は地区担当職員が参加させていただきますので、ぜひ、お声掛け下さい。
町会のイベント、いきいきサロン等を再開したいが、我が町では体操のみ再開した。私としてはどうすれば出来るのかを考えていきたいが周りの人は皆、しない方が良くと言っている。	交流会は参加者が多いので心配もおありだと思ひます。皆の意見を尊重するのも大切だと思ひますので、あせらず、無理をせず、感染対策をしながら皆で再開について話し合えるとよいと思ひます。 地域福祉委員会の開催の時は、地区担当職員にどうぞお声掛け下さい。
「のみ地域力強化支援ファンド」について勉強会し、検討したく思ひます。	【市我が事丸ごと推進課より】ご要望に応じてご説明に伺います。今後、ご相談いただき、お伝え可能な範囲でご説明ができればと思ひます。
集まりたいと思ひている人もいますので、どうすれば皆がコロナとうまく付き合えるか、又、社協担当者と相談できればうれしい。9月にお月見会を予定しています。	連絡会の場で、おでかけサロンの日程のご相談をいただきましたが、日々、新型コロナウイルスの感染状況は変わっています。地域福祉委員会で、3密を避けることや消毒の徹底等を話し合い実施時期を再度検討しましょう。
他の町内の状況。どんな活動をしているのか。	コロナ禍の状況の中で、感染状況を確認しながら、少しずつ地域福祉委員会の開催や、いきいきサロン活動(飲食を伴わない)を実施されている状況です。 毎年度、社協が実施する地域福祉委員会活動ヒント探し講座【入門編】を受講され、地域福祉委員会の開催につなげている町会もあります。 また、ヒント探し講座【実践編】では、住民流支え合いマップ作りの手法を学び、実際に地域福祉委員会にてマップを作成し、見守り活動に繋げている町会もあります。普段の声掛けや、見守り活動を基本とし、子どもから大人まで交流できる居場所として、公民館開放やまちカフェなどを実施されている町会もあります。その町会でできることを、地域福祉委員会の中で話し合われています。

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

質 問	回 答
<p>生活支援の貸出車両「つなぐ号」の活用を、粟生町毎週木曜日、市商工女性まちづくり研究会第1火曜日、第3金曜日を除くと利用できるのではないかと考えた。家族が居ても、日中独居の高齢者が500m程の隣町のコンビニまで、乳母車を引いて買い物に行くのを見ていると10月に1回でも利用できたらと、町会長、民生委員と相談している。運転ボランティアを数名確保できれば利用したいと思う。</p>	<p>住民同士の生活支援の助け合い活動として、ぜひ「つなぐ号」のご活用を考えてみてください。詳しくご説明させていただきます。</p>
<p>いきいきサロンを毎年10月頃に開催し、37名の出席があり大変好評でしたが、今回コロナの今、集合場所や車両等において大変密になるため、開催が困難に思う。</p>	<p>開催に関しては、ご心配なことも多いと思います。地域福祉委員会で十分ご検討願います。開催方法や、新型コロナウイルス感染防止対策等の情報提供など、地区担当職員にどうぞご相談下さい。</p>
<p>町会長、民生委員として、自力で避難できない障がい者のため、災害時、速やかに福祉避難所へ移動できるようなフローチャートを作りたい。危機管理課と交渉していく予定。</p>	<p>障がいのある方への地域支援の取り組みは、どこの町会も進んでいないのが現状です。地域福祉委員会にて、進捗状況など教えてください。また、フローチャート作成時に、ご協力できることがありましたらお声掛け下さい。</p>
<h3>①のその他のご意見</h3>	
<p>参加者が固定してきているので今迄参加していない方も参加できる様工夫したい。「ヤンチャーズ」地区の芸達者な人たちを集めたグループ活動がいきいきサロンの楽しみになっている。</p>	
<p>高齢化社会の進展で高齢者が増加しているが、きめの細かい見守り・支援が必要と思う。いきいきサロンは女性しか参加がない為、男性の参加も促す為に喫茶形式の茶席を公民館で開催、10名近くの参加があります(コロナ禍で中止中)。男女共にいきいきサロンに参加工夫が必要(場所も含め)。</p>	
<p>いきいきサロンでは手芸の会には少し若い世代の方も参加してくれるので、これからも続けていきたいです。</p>	
<p>健康を意識した講座だと集まりやすいと思うので、骨粗しょう症や血管年齢が分かる講座があるらしいので申込したい。</p>	
<p>4地区において町会を超えてスポーツ(パークゴルフ)の開催を企画している。</p>	
<p>サロンを再開しようと思うが、参加者が少ない。70才以上の高齢者宅は、時々見守りしている。</p>	

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

ラインでの安否確認はともうまくいったのではないかと思う。

コロナ対策をしながら、できる見守り、つながり作り。

福祉委員会の設置がまだなので、今後の素案づくりに向け参考にしたい。

今後、お出かけサロン事業について検討していきたいと思います。2年前に作ったマップを活かせるようにしていきたい。

コロナ禍で、いきいきサロンを始め、活動を恐る恐るすすめている現状です。町会の地域福祉委員会の形は出来上がっているが、今後は魂を入れるべく、活動をすすめていきたい。

ヒント探し講座の入門編は、毎年受講者を出しているが、実践編も受講を促したい。

一人暮らし高齢者や小さい子どものいる親向けの会を開いていきたい。

対象とされる高齢者の方々が、少しでも顔を合せ、お話を通して安心できる活動内容をスタッフ一同で話し合い、具体的に活動していけたらよいと思う。

### 質 問

### 回 答

**②活動するにあたって、課題だと思うことや、悩んでいることがありましたらお書きください。**

担い手の方を増やしていくこと。

担い手を増やすことは大きな課題です。仲間をつくるには、コミュニケーションの機会がとても大切だと思います。また、地域福祉委員会活動ヒント探し講座【入門編】を活用されたり、いろいろな機会への参加を広く呼び掛ける等、関心をもっていただける工夫をされるとよいと思います。

個人情報保護もあり、聞いても伝えていいのか、どこまでつつこんでいけばいいのかな～。むずかしい所もあり、地域で輪を広げて取り組んで行きたいと思います。

難しいこともあると思いますが、決して一人で悩まず、判断しにくい場合などは地域福祉委員会で話し合い、無理のない範囲で取り組んでください。

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

<p>「食事を伴う会合は避け」とのことですが、飲み物を提供する「カフェ」はどう捉えればよいでしょうか。何も提供されないのも淋しいですし。</p>	<p>開封していない個装のお茶パックや、ジュースパックなどの飲み物の提供や、テイクアウト弁当(持ち帰り)の利用はできると思います。また、対面にならない、間隔を保つなど工夫してみてください。器具を煮沸消毒するなど、衛生が保てるようにしましょう。</p>
<p>いきいきサロンをいつ始めるか？一部の町内の方からは、「今年全て中止にして、来年春からにしたら・・・」という意見も出ている。9月も中止にして、10月はお弁当を配るという意見も検討中です。</p>	<p>参加者の希望とボランティアの思いを地域福祉委員会等で話し合い、皆さんが納得したうえで開催されるとよいと思います。感染が心配であれば、当面の間、工夫をしながら活動を継続していくことも大切だと思います。(参加者へのメッセージカードや参加者の思いのメッセージカード等)</p>
<p>サロン活動の場(奥野会館)はせまいので、サロン再開時の密がさけられない。もしものことを考えると、なかなかサロンを開くことができない。</p>	<p>サロン開催には、ご心配なことが多いと思いますが、集まらなくても出来る見守りもあるかもしれません。あせらず、少人数や、短時間での開催など、顔を合わせるだけでも良いかもしれません。できることから少しずつ考えていかれるとよいと思います。</p>
<p>委員の高齢化が進み、後継者を探します。活動を進める側と利用する側の年齢層があまりにも近い。また、運営体制が人員的にどんどん少なくなっていることが大きな問題である。</p>	<p>大きな課題だと思います。地域の実情に合わせ、どうか地区福祉委員会で検討していただきたいと思います。</p>
<p>やる前から新型コロナウイルスに感染したらどうしよう、だれが責任取るのか等の意見が先行して話が進まない。ネガティブで消極的になる。</p>	<p>ご心配だと思います。参加者の希望とボランティアの思いを地域福祉委員会で話し合い、皆さんが納得した上で開催されるとよいと思います。</p>
<p>地域で高齢化している方があらためて多いことを知り、サロンに誘いたいのが自家用車にのせることが不安に思う。</p>	<p>サロンに誘いたいと思われるお気持ち大切です。不安なことについても、地域福祉委員会の皆さんと地区担当職員も一緒に考えていきたいと思いません。</p>
<p>コロナ終息後、さまざまなイベントが中止となったこの状況、地域活動が元に戻るのか。人がつながることによって地域福祉活動も進展するのに。それが以前のように活動が出来るのか。ないのもこんなものかと思ってしまうのがこわい。自粛ムードが平常だと思ってしまうのではないかと心配される。おかげ様でいきいきサロン・のみ活の参加者が多く、現公民館での開催はコロナ禍により、和室40畳で35人前後は密になり現状では開催が困難。参加者を半分に分けての開催も必要かと思えます。</p>	<p>今後を心配されるお気持ちは、十分に理解できます。また、サロンへの参加者が多い町では、対応が本当に大変だと思います。少人数に分けるなど、地域福委員会で話し合い、出来ることから始めてみてください。</p>

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

<p>いきいきサロンに男性の参加が殆どなく、前の老人クラブの会長さんが、おでかけサロンには数名さそってくれました。会長も交代しこれから不安です。</p>	<p>いきいきサロンに男性の参加が少ないことは、多くの町会の課題です。やはり、老人クラブの会長に理解いただくことは、大切だと思いますので、地域福祉委員会の皆さんで話し合ってみて下さい。地区担当職員も参加させていただきます。</p>
<p>一応やるべき事はやっているが、細かい面での取り組みで考えていこうとする段階である。①困っている人への対応②孤立気味の人への対応。</p>	<p>細かい面での取り組みは、とても大切です。ぜひ、地区担当職員も一緒に考えさせていただきたいと思います。</p>
<p>いきいきサロンをのみ活健康体操1時間終了後、毎月1回開催しています。参加者の殆どが、食事を楽しみにしています。現状、飲食は当面禁止となっているので、今までのようないきいきサロンが開催できないと思われます。町会や参加者で話し合いをする事はもちろんですが、何かいい案があれば教えて頂きたいと思います。他の町会は、どのようにしているのかも差支えない程度で教えてください。</p>	<p>感染予防対策をしながらカフェを開催した町会もあるようです。のみ活後に、参加者の方から希望や意見を聞きながら、ゆっくり活動の内容を検討していただくとよいと思います。地域福祉委員会を行う際には、みなさんと一緒に考えていきたいですので、地区担当職員にぜひお声かけ下さい。</p>
<p>地域福祉委員会を、町会長が交代されても続けることが困難であった。</p>	<p>町会長さんにご理解をいただくことは、とても大切です。地域福祉委員会活動ヒント探し講座【入門編】の受講をきっかけとして、地域福祉委員会の開催につながられることも一つかと思えます。</p>
<p>コロナ禍の今、世の中の状態に左右され、不安があり、いつ頃から始めようかと悩んでいます。地域福祉委員会を開きたいときは、社協は参加して頂けますか？</p>	<p>いろいろとご不安に思われることは、当然なことと思います。無理のない範囲で、開催について町会で話し合ってください、日時が決まりましたら、ぜひ、お声かけください。参加させていただきます。</p>
<p>いきいきサロンの開催にあたり、ボランティアの方と話し合いの結果、しばらくは見合わせる方向になっています。助成金の入金等があり、それでよいのか迷っています。他の委員の方も迷っている方が多いと思います。</p>	<p>コロナ禍の状況下であり、町会で話し合わせ方向を決められているので、状況に応じて開催をゆっくり考えられたらよいと思います。</p>
<p>活動するにあたり、お世話をする人が現在女性4名でお願いしていますが、次期の方が誰になるのか、お世話する人を年度末に探さなくてはいけない。2年毎に交代している状況である。</p>	<p>地域での担い手を探すのにご苦労されていることとお察しいたします。地域の担い手を探す方法として、住民流支え合いマップを利用し、地域の活動者を探す方法もあります。住民流支え合いマップとは、ヒント探し講座【実践編】の中で、学ぶ手法であり、そのマップを基に地域の課題を把握し、解決に向けて話し合います。【実践編】については、貴町会は、まだ受講されていませんので、ぜひ、この機会に受講についてご検討下さい。</p>

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

コロナ感染が拡大している中なので、次にいきいきサロンの開催がいつできるか心配。	新型コロナウイルス感染者が拡大している中で、サロンの開催をご不安に思われることは当然のことと思います。感染状況も確認しながら、無理のない範囲で開催につなげていただければと思います。
人数を制限して活動を再開したい。会を開くにあたり、完璧な予防対策ができるか自信がない。	開催に関しては、ご不安に思われることも多いと思います。地域福祉委員会での皆さんで十分ご検討願います。開催方法や、新型コロナウイルス感染防止対策等の情報提供など、地区担当職員も一緒に考えさせていただきます。
開催については、広い会場と車両の関係から困難なため、方法があれば解答されたい。人数が多くてどうしても密になるため、どうしたらよいか。	開催に関しては、人数を分けて複数回の開催にすることや、事前希望を聞いて会場や行先を複数コースに分ける等、できることを地域福祉委員会の皆さんで十分ご検討願います。
市・社協からの委嘱委員推薦依頼の人選に難義している。資料18ページA10補足に書かれているが、任期2年の町会長にとって大きな負担。	町会長様には、委員の推薦等でご尽力をいただきありがとうございます。地域のことを一番知っておられるのは町会長様であると思いますので、ご負担をおかけしますがどうぞご理解願います。
<b>質 問</b>	<b>回 答</b>
<b>③地域福祉委員会助成等に関して、聞きたいことがありましたらお書きください。</b>	
スーパーへの送迎の助成について	地域福祉委員会にて、買い物に困っている方をスーパーまで送迎をされている場合は、「地域助け合い活動整備事業」として、初年度立ち上げ助成金として10,000円の助成をしています。また、車両「つなぐ号」の貸出をしています。ご説明をさせていただきますので、ぜひお問い合わせ下さい。
どのように地域で活用できるのか説明だけでは、イメージがわかずわからなかった。	地域福祉委員会の助成に関しては、改めてご説明させていただきます。
おでかけサロンの補助が1回¥6,500は少し少ないと思います。町会からの持ち出しが負担です。申請等大変なのでもう少し簡略的になると良いと思います。	根拠に基づき算出した金額ですが、皆様方からのお声をきき、状況や情報を収集し、検討させていただきたいと思います。また、申請書は、必要な項目を記載していただきたくお手数をお掛けしますが、ご協力願います。
<b>③のその他のご意見</b>	
有効利用して活動をスタッフと共に考えるようにと思っている。	

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

質 問	回 答
④その他、感想などありましたら、ご自由にお書きください。	
<p>ファンドの申請がふるさと振興公社になっているが、審査をする人は、誰がするのか分からない。メンバーは誰？</p>	<p>【市我が事丸ごと推進課より】 選定委員会において審査をします。選定委員会の委員は、①地域福祉関係者②学識経験者③金融機関関係者④運用主体(ふるさと振興公社)⑤行政関係で構成されます。ファンドに関する詳細については、市我が事・丸ごと推進課にお問合せ下さい。</p>
<p>のみ支援ファンドについて詳しく知りたい。</p>	<p>【市我が事丸ごと推進課より】 ご要望に応じてご説明に伺います。今後、ご相談いただき、お伝え可能な範囲でご説明ができればと思います。ファンドに関する詳細については、市我が事・丸ごと推進課にお問合せ下さい。</p>
<p>出前講座を依頼したいのですが、相談させて下さい。</p>	<p>地区担当職員にどうぞご相談下さい。</p>
<p>諸々の経緯を聞いて、未だ理解、把握するには至っていない。自分たちが推進する立場であることを自覚するには、まだ、重い現実である。意識が高くない自分に何ができるかというところからのスタートです。</p>	<p>無理のない範囲でお考えいただきたいと思います。決して一人で悩まず、判断しにくい場合などは地域(地区)福祉委員会の皆さんで話し合ってください、地区担当職員にもご相談下さい。</p>
<p>いろんな支援体制、支援ファンド、いろいろな助成制度があると分かった。それより地域で何がやりたいとか、それをみんなで話し合い、その中で地域に合った活動を工夫し、ファンド、助成を利用する。まず、会うこと、話し合うことが大事。意見を聞くことが大切だ。 町内では、町内会毎に一名ずつ高齢者見守り員をお願いしています。この方々には、本当に努力していただいておりますが、特に町としてはお礼等をしておりません。他の町会はどうしているか？知りたいと思います。 能美市他町のコロナ禍の中での活動を知りたい。アルコール消毒の配布があればよい(いきいきサロン用)。</p>	<p>ファンドに関する詳細については、市我が事・丸ごと推進課へお問い合わせ下さい。 見守り員へのお礼につきましては、慰労会を開催している町会があると聞いております。 他町の活動についてですが、再開している町会はまだまだ少ないのですが、工夫をしていきいきサロンやお出かけサロンを再開した町会もあります。サロンは人数が多く再開について躊躇している町会でも、人数を減らしてカフェを開いたという報告も受けております。</p>

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

質 問	回 答
<p>何事も立ち上げていくのは、容易だが廃止する時が難しい。(買い物の運転等)</p> <p>①ボランティアへの協力費はいくらか②運転者の保険他は ③利用者が申込む時の受け皿は？ ④買い物の利用者がどれくらいいるか調査が必要⑤運転ボランティアがどのくらい集まるのか？回覧板で募集する。 ⑥町会の予算はいくらくらいか。</p>	<p>貸出車両「つなぐ号」の資料を参考にして下さい。モデルの粟生町地域福祉委員会では、</p> <p>①協力金については、無償です。 ②保険に関しましては、運転者はボランティア活動保険への加入が必要です。「つなぐ号」に関しましては自賠責・任意保険・車両保険がかかっています。 ③④地域福祉委員会でご検討を願います。 ⑤粟生町は現在4名です。 ⑥ガソリン代のみ町会の負担とされています。</p>
<p>今年初めての参加です。正直、活動の内容がつかめていません。少しずつ皆さんに教えていただきながら進みたいと思っています。つなぐ号の活用が可能か？町会での話し合いができたらいいかと思いましたが、町会が大きいのでなかなか大変です。</p>	<p>つなぐ号の活用について、町会での幹事会で検討される場合には、ぜひ地区担当職員にもお声かけ下さい。 町会が大きいと、多様な課題もおありになるかと思えます。まずは、地域福祉委員会の幹事会で地域課題について一緒に考えていければと思います。</p>
<p>「つなぐ号」において、小さな車で5～6人乗り込む事に、現時点(コロナウィルスの件)で問題はないのか。</p>	<p>実際は8名乗りですが3密を避けるために、現在は定員の半分の利用としています。実施の際は、車内の消毒を徹底し、マスク着用、間隔を空けて座るよう感染予防対策の実施をお願いしています。</p>
<p>ファンドは、早く利用開始できるようにしてほしい。12月より子ども食堂を開始したい。準備は、9月から始まる</p>	<p>【市我が事丸ごと推進課より】市では現在、利用開始できるよう、早急に準備を進めております。開始時期が決定次第、すみやかにご連絡し、手続きをできるようにしていきます。 社会福祉協議会では、フードドライブを実施しており、地域の皆様からご寄付いただいた食品やお菓子等を、子ども食堂などにお渡ししています。食品等を寄付させていただきたいので、開始日程が決まりましたらお知らせください。</p>
<p>資料1-2申請書関係は、社協ホームページからダウンロードできるようにすれば助かる。 資料17ページA8 A9補足に書かれている「要援護者」は、災害救助法改正前の用語です。「要配慮者」を使うべきだと思う。</p>	<p>ご指摘いただきありがとうございます。資料1-2の申請書関係は、社協ホームページからダウンロードできますので、どうぞご利用ください。 資料1の17ページの地域福祉委員会Q&amp;A【活動編】は、第1次地域福祉活動計画の地域福祉ネットワークづくり委員会の委員の皆さんが、平成25年以前に資料を作成されたものであります。今後、随時、作成資料の見直しを行っていきます。</p>

## 地域福祉委員会活動連絡会 質問の回答とご意見

### ④のその他のご意見

コロナウイルス感染症について不安が多い中、新しい生活様式の中で今後も協力していきたい。

いろいろと勉強になりました。お世話ありがとうございます。また、地域の皆さんが、うまくつながれるように頑張っていきます。

初めての福祉推進員として、とても参考になった。今後とも、協力とご鞭撻をお願いしたい。

他に参加者がいなく、話し合いができませんでした。